

TOHO

Academy Orchestra



©Namiko Kitaura

桐朋アカデミー・オーケストラ 第66回 定期演奏会

4/22 Sat.

会場＝オーバード・ホール
開演＝14:00(開場13:00)
入場料＝2,000円(税込)
(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮／村上 寿昭

J.シュトラウスⅡ:喜歌劇「こもり」序曲
チャイコフスキー:歌劇「エフゲニー・オネーギン」作品24
より 第3幕 ポロネーズ
ベートーヴェン:序曲「レオノレ」第3番 作品72b
ロッシニ:歌劇「ウィリアム・テル」序曲
ベートーヴェン:交響曲 第3番 変ホ長調「英雄」作品55



©K.Miura

桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ コンチェルト実習コンサート

5/20 Sat.

会場＝オーバード・ホール
開演＝14:00(開場13:00)
入場無料(全席自由)

指揮／円光寺 雅彦

独奏／桐朋学園大学院大学第2年次生

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 作品19
より 第1楽章
モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219
ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品61
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 作品47
(演奏順不同)



©MASATOSHI YAMASHIRO

桐朋アカデミー・オーケストラ 第67回 定期演奏会

6/10 Sat.

会場＝オーバード・ホール
開演＝14:00(開場13:00)
入場料＝2,000円(税込)
(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮／原田 慶太楼

チャイコフスキー:バレエ音楽
「くるみ割り人形」組曲 作品71a
チャイコフスキー:バレエ音楽
「眠りの森の美女」組曲 作品66a
チャイコフスキー:バレエ音楽
「白鳥の湖」組曲 作品20a

桐朋アカデミー・オーケストラ 2023春季コンサート・スケジュール

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催中止、入場方法の変更をさせていただく場合がございますので予めご了承ください。
※演奏曲目・出演者等に変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。
※桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童の皆様は、無料でご入場いただけますが、満席となった際は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。
※一般有料チケットは3月1日(水)より下記プレイガイドにて発売予定。

チケット販売所:アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)

■主催/桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山県教育委員会、(株)日本新聞社

■後援/富山県、(一社)富山県芸術文化協会

■お問い合わせ/〒930-0138 富山市呉羽町 1884-17 桐朋学園音楽部門 富山グループ教学チーム TEL.076-434-6800

桐朋オーケストラ・アカデミー
「友の会」会員募集中

※公演日当日のご入会受付しておりません。
ご入会方法は、本学ホームページをご覧ください。

2023 春季コンサート 出演者プロフィール

4/22^土



〔指揮〕
村上 寿昭
Toshiaki Murakami

東京生まれ。ピアノを塩野圭子氏に師事。15歳より指揮を高階正光氏に師事。桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。大学在学中から、新日本フィルハーモニー交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラにて、その後も水戸室内管弦楽団、ウィーン国立歌劇場で小澤征爾氏のアシスタントを務める。1996、1997、2000、2004年サントリーホール・オペラにてグスタフ・クーン、ダニエル・オーレン、ニコラ・ルイゾッティ、各氏のアシスタントを務める。1997年渡独。ベルリン国立芸術大学でマティアス・フスマン教授に師事。2000年からは文化庁海外研修者として、またローム ミュージック ファンデーションの助成を受けウィーンへ留学。ウィーン国立音楽大学でレオポルト・ハーガー教授、湯浅勇治氏に師事。2000年タンゲルウッド音楽祭にフェローとして参加し、小澤征爾、ロバート・スパーノ、アンドレ・プレヴィンの各氏に師事。また翌年にはアシスタントとして招待を受ける。2004年から2006年までオーストリア・リンツ州立歌劇場に在籍、2006年からドイツ・ハノーファー州立歌劇場に転じ、2008年から2012年まではカペルマイスターとして数多くのオペラ、バレエを指揮。また、ベルリン交響楽団、リトアニア国立管弦楽団をはじめ数多くのオーケストラから招かれる。2015年、活動の中心を日本に移す事を決意する。これまで国内においては、1999年、2002年にサイトウ・キネン・フェスティバルに招かれ「武満徹メモリアルコンサート」を指揮、2002年には小澤征爾音楽塾にて「ドン・ジョヴァンニ」を、また、新日本フィルハーモニー交響楽団を指揮する。その後、東京シティ・フィル、神奈川フィル、大阪交響楽団、京都市交響楽団、アンサンブル金沢、岡山フィルなどから招かれていた。2010年にはびわ湖ホールにて「ヘンゼルとグレーテル」を指揮。2016年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトにて「こうもり」を、2017年には「カルメン」を指揮（小澤征爾氏と振り分け）。近年は、教育活動にも力を入れ、音楽大学オーケストラなどの指導も活発に行っている。また室内楽、歌曲の伴奏など、ピアニストとしても活動している。現在、東京芸術大学講師、桐朋学園大学音楽部講師。

5/20^土



〔指揮〕
円光寺 雅彦
Masahiko Enkoji

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマール・スウィットナー氏に師事。1981年9月に帰国後、東京フィルハーモニー交響楽団副指揮者に就任。1986年より同団指揮者となり、1991年3月までその任を務める。1989年より1999年3月まで10シーズンにわたり、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献。東京特別公演のライブをはじめ両者の演奏は多数がCD化されているが、その演奏からもオーケストラと指揮者の密接な関係を窺うことができる。1998年5月より2001年4月まで正指揮者を務めた札幌交響楽団との取り組みは、2000年にサントリーホールにおける東京公演を指揮して好評を博すなど高く評価され、2011年4月から2019年3月までは名古屋フィルハーモニー交響楽団正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年スメタナホールにおけるブラハ交響楽団定期演奏会への客演をはじめ、1994年BBCウェールズ交響楽団、1995年にノルウェーのベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、1998年にフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演、深い音楽性と適確な指揮、そしてトークを交えた誰にでも親しめるコンサートで多くの聴衆を魅了している。近年では玉置浩二、石丸幹二、中村雅俊など各界を代表する歌手たちとのコラボレーションも積極的に行い、またNHK「名曲アルバム」や「おーいニッポン」「あなたが主役～音楽のある街で」「あなたの街で夢コンサート」「コズミック フロント☆NEXT」等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。

6/10^土



〔指揮〕
原田 慶太楼
Keitaro Harada

アメリカ、ヨーロッパ、アジアを中心に目覚ましい活躍を続けている期待の俊英。2021年4月東京交響楽団正指揮者に就任。シンシナティ交響楽団およびシンシナティ・ポップス・オーケストラ、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年シーズンから、アメリカジョージア州サヴァンナ・フィルハーモニックの音楽&芸術監督に就任。ヒューストン、インディアナポリス、メンフィス、ルイジアナ、ウエストバージニア、ツェンソン、フェニックス、ハワイ等のオーケストラと共演。国内でもN響、読響、都響をはじめ多くのオーケストラと共演。オペラ指揮者としても実績が多く、アリゾナ・オペラのアシスタント・コンダクターとして、〈ドン・パスクワレ〉〈連隊の娘〉〈カルメン〉〈トスカ〉ほかの作品を手がけてきた。シンシナティ・オペラ、ブルガリア国立歌劇場、ノースカロライナ・オペラで活躍。2010年タンゲルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、2013年ブルーノ・ワルター指揮者プレビュー賞、2014・2015・2016・2020・2021・2022年米国ショルティ財団キャリア支援賞を受賞。1985年東京生まれ。インターロックン芸術高校音楽科において、指揮をF.フェネルに師事。2006年21歳のときにモスクワ交響楽団を指揮してデビュー。2009年、ロリン・マゼール主催の音楽祭「キャットソルトン・フェスティバル」にマゼール氏本人の招待を受けて参加。2010年には音楽監督ジェームズ・レヴァインの招聘を受けてタンゲルウッド音楽祭に参加、2011年には芸術監督ファビオ・ルイジの招聘によりPMFにも参加。これまでに、ロバート・スパーノ、マイケル・ティルソン・トーマス、オリバー・ナッセン、ヘルベルト・ブロムシュテット、ステファン・アズベリなどに師事。子供たちが心から楽しめる本物の音楽を届ける事と、日本人作曲家の作品を世界に広めることをライフワークとし、東京交響楽団&サントリーホール主催「こども定期演奏会」で取り組んでいる子供と若手作曲家による「新曲チャレンジ・プロジェクト」は自身の熱い想いが詰まった企画となって実現されている。第29回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第20回斎藤秀雄メモリアル基金賞受賞。公式HP/SNS kharada.com / @Khconductor

秋季コンサートの予定

9/16^土

特別演奏会

◎開演/14:00
◎会場/オーバード・ホール

10/21^土

協奏曲のひとつとき

◎開演/14:00
◎会場/オーバード・ホール

11/9^困・10^金

第51回室内楽定期演奏会

◎開演/両日共19:00
◎会場/オーバード・ホール 中ホール

11/19^日

特別演奏会

～バイエルン放送響のメンバーを迎えて～
◎開演/14:00 ◎会場/オーバード・ホール

演奏を通して、音楽の本質に触れる。

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひとつとき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。

TOHO Academy Orchestra

桐朋アカデミー・オーケストラ 2023秋季コンサート・スケジュール



桐朋アカデミー・オーケストラ

特別演奏会

9/16 Sat.

会場＝オーバード・ホール

開演＝14:00(開場13:00)

入場料＝3,000円(税込)

(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮/デリック・イノウエ

トランペット独奏/長谷川 潤

シューベルト:交響曲 第8番 ロ短調 D.759「未完成」

ハイドン:トランペット協奏曲 変ホ長調 Hob.VIIc:1

R.シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」作品20

R.シュトラウス:交響詩「死と変容」作品24



桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ

協奏曲のひととき

10/21 Sat.

会場＝オーバード・ホール

開演＝14:00(開場13:00)

入場料＝1,000円(税込)

(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮/十束 尚宏

独奏/桐朋学園大学院大学生
(オーディション選抜者)

※プログラムは9月に実施する
学内オーディションを経て決定されます。



桐朋アカデミー・オーケストラ

特別演奏会

～バイエルン放送響のメンバーを迎えて～

11/19 Sun.

会場＝オーバード・ホール

開演＝14:00(開場13:00)

入場料＝3,000円(税込)

(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮/ジョシュア・タン

ヴェルディ:歌劇「運命の力」序曲

ラヴェル:高雅で感傷的なワルツ(管弦楽版)

R.シュトラウス:交響詩「英雄の生涯」作品40

11/9 木・10 金

桐朋オーケストラ・アカデミー

第51回 室内楽定期演奏会

※学内選抜グループによる室内楽プログラム

会場＝オーバード・ホール 中ホール

開演＝両日とも19:00(開場18:00)

入場無料(全席自由)

TOHO

Academy Orchestra



※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。

※桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童の皆様は、無料でご入場いただけますが、満席となった際は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

※一般有料チケットは7月1日(土)より下記プレイガイドにて発売予定。

チケット販売所:アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)、桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務局

■主催/桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山県教育委員会、(株)北日本新聞社

■後援/富山県、(一社)富山県芸術文化協会

[お問い合わせ] 〒930-0138 富山市呉羽町 1884-17 桐朋学園音楽部門富山グループ教学チーム TEL.076-434-6800

桐朋オーケストラ・アカデミー

「友の会」会員募集中

※公演日当日のご入会は受付しておりません。
ご入会方法は、本学ホームページをご覧ください。



TOHO Academy Orchestra

演奏を通して、音楽の本質に触れる。

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひとつとき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。

2023 秋季コンサート出演者プロフィール

9/16 土



【指揮】 **デリック・イノウエ** Derriek Inouye

カナダ生まれの指揮者デリック・イノウエは、印象深く国際的な経歴とオーケストラの指揮経験を豊富に持ち、またオペラの世界においても輝かしい成果を挙げている。2003年にメトロポリタン・オペラ(MET)でベルリオーズ作曲「ベンヴェヌート・チェッリーニ」の新演出を指揮しデビューを飾って以来、ブッチェリ「トスカ」、ドンゼッティ「ドン・パスカルレ」、ベルリオーズ「ファウストの劫罰」、ワーグナー「ワルキューレ」、「ジークフリート」などを指揮、メット・イン・ザ・パークスでの「椿姫」公演も指揮している。

2001年から2003年には、ニュールンベルグ・オペラのファースト・カペルマイスターを務めた。その他、シュトゥットガルト・オペラ、イングリッシュ・ナショナル・オペラ、ニース・オペラ、ニューヨーク・シティ・オペラ、バンクーバー・オペラ、ライブツィヒ

放送管弦楽団、フィンランド放送管弦楽団、ホノルル交響楽団、セント・ルークス管弦楽団、トロント交響楽団、バンクーバー交響楽団等としばしば共演。また、カナダのレジナ交響楽団の音楽監督も歴任した。

日本においてはこれまでに、新日本フィル、大阪フィル、京都市交響楽団、兵庫芸術文化センター管、名古屋フィル、仙台フィル、札幌交響楽団、広島交響楽団、群馬交響楽団等と共演。セイジ・オザワ松本フェスティバルにも招かれている。

デリック・イノウエは、1985年に名誉あるヴィットリオ・グイ指揮コンクール(フィレンツェ)で優勝、その後3年の夏をかけてシエナ(イタリア)のアカデミア・ムジカーレ・チギアナにおいて国際的に有名なフランコ・フェラーラに師事。1982年には、タングルウッドで、小澤征爾、エリッヒ・ラインスドルフ他のもとでフェローシップ・コンダクターを務める。初期の指揮法は小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の下で日本の桐朋学園大学音楽学部において学んだ。



【トランペット】 **長谷川 潤** Jun Hasegawa

13歳よりトランペットを始め、16歳より、元ベルリンドイツオペラトランペット奏者の田宮堅二氏に師事。

桐朋学園大学を卒業後、ドイツ学術交流協会の給費留学生として、ヴェルツブルク音楽大学大学院に進み、H・エルプ氏に師事。1992年シュテークマンコンクール第3位入賞。1994年日本人ト

ランペット奏者として初めて、ドイツ国家ソリスト資格(MEISTER DIPLOM)を得る。

同年イタリア・ボルツァーノで行われた金管楽器コンクール第一位入賞。1995年に帰国し、読売日本交響楽団に首席奏者として入団し、現在に至る。読売日本交響楽団とは、ハイドンのトランペット協奏曲、コーブランドの「クワイエットシティ」などの協演も多い。

桐朋学園大学音楽学部教授として、後進の指導にもあたっている。

10/21 土



【指揮】 **十東 尚宏** Naohiro Totsuka

東京に生まれる。5歳よりピアノを高柳朗子氏に師事。桐朋学園大学指揮科及び研究科に学ぶ。故森正、高階正光、小澤征爾、秋山和慶、黒岩英臣、尾高忠明の各氏に師事。

1982年「第17回民音指揮者コンクール」第1位。1983年、1984年タングルウッド音楽祭にフェローシップ・コンダクターとして招かれ、バーンスタイン、プレヴィン、スラットキン、マズアの各氏等に師事し、クーセヴィツキー指揮大賞を受賞。1984年ボストン交響楽団にて小澤征爾氏のアシスタントを務め、同年新日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会を指揮。1984年-85年ベルリンに留学。

1989年NHK交響楽団定期演奏会を指揮。群馬交響楽団正指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者、広島交響楽団音楽監督を歴任。1997年フランス「ノルマンディーの10月」音楽祭に広島交響楽団と共に招かれる。

2002年よりローム財団奨学金を得、その後もウィーン国立歌劇場で研鑽を積む。海外ではコーミッシェ・オーバー・ベルリン、ドイツ・ヘッセン州立劇場(ヴィースバーデン)、ブリュッセル・モネ劇場等、ドイツ、フランス、ベルギー、ハンガリー等の歌劇場やオーケストラに客演。

2011年大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス「ねじの回転」(プリテン)公演第66回文化庁芸術祭大賞受賞。2012年小澤征爾音楽塾オペラ公演、又2012年、2013年サイトウ・キネン・フェスティバルで小澤塾オペラ、オペラ公演を指揮。2013年新国立劇場でオペラ「夜叉ヶ池」(香月修)初演。

又最近では作曲・編曲活動も行っており、2011年にTondichtung „Zu einer Geschichte“と„Zwischenspiel“を、2012年にSymphonie、2013年にOuverture、2014年に„Apokalypse“、2015年に„Aufstieg zum Himmel“と„Scherzo“を、2016年に„Renaissance“、2017年6月にKammersymphonie „Passion Christi“を初演。2018年3月、„Aus dem Gilgamesch-Epos“を初演、9月再演。ウィーン在住。

11/19 日



【指揮】 **ジョシュア・タン** Joshua Tan

シンガポール出身。ジュリアード音楽院を卒業後、中国国家大劇院管レジデント・コンダクター、シンガポール響アソシエイト・コンダクターを経て、シンガポール・ナショナル・ユース・オーケストラの首席指揮者を務めている。

2008年、ミトロプーロス国際指揮者コンクールで第2位を受賞し、カーネギーホール、ベルリン・フィルハーモニーなどへのデビューをきっかけに国際的な活動を展開。

マリンスキー劇場管、ボン・ベートーヴェン管、フランス国立ロワール管、シド

ニー響、東京都響、札幌響、香港フィル、台湾フィル、上海響などを指揮。デビュー、デュトワ、ジンマン、マズアらに学び、T.トーマスやメッツマッハーらのプロジェクトにも参加している。

オペラでは、「椿姫」、「ローエングリン」、「カルメン」、「ドン・ジョヴァンニ」、「トゥーランドット」などの多くの作品を指揮。2018年のバーンスタイン「ミサ曲」のシンガポール初演、翌年の《ドン・パスカルレ》の指揮はStraits Times紙のベスト・クラシック・コンサートに選ばれた。

2022/23年シーズンも多くのお客のオーケストラの指揮とともに、オペラでは《ラインの黄金》や《こうもり》、また香港での新作オペラに取り組む。

【ヴァイオリン】

アントン・バラコフスキー

Anton Barakhovsky

(バイエルン放送交響楽団首席コンサートマスター)

【ホルン】

カーステン・ダファン

Carsten C. Duffin

(バイエルン放送交響楽団首席奏者)

【トランペット】

ハネス・ロイビン

Hannes Läubin

(元バイエルン放送交響楽団ソロ首席奏者)



桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ

協奏曲のひととき

2023年 10月21日(土)

会場／オーバード・ホール

開演／14:00 (開場13:00)

入場料／1,000円(税込) (全席自由／友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮／キンボー・イシイ 管弦楽／桐朋アカデミー・オーケストラ

○ ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲 第1番 ト短調 作品26

ヴァイオリン／椎名 慧

○ グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 作品16

ピアノ／寺松 未夢

○ チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35

ヴァイオリン／大島 弓人

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。

※桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童の皆様は、無料でご入場いただけますが、満席となった際は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

※一般有料チケットは下記プレイガイドにて発売中。

チケット販売所 アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)、桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務室

■主催／桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社

■後援／富山県、(一社)富山県芸術文化協会

■お問い合わせ／〒930-0138 富山市呉羽町1884-17 桐朋学園音楽部門 富山グループ教学チーム TEL.076-434-6800

桐朋オーケストラ・アカデミー

「友の会」会員募集中

※公演当日のご入会は受付していません。
ご入会方法は、本学ホームページをご覧ください。

協奏曲のひととき

10/21(土) オーバード・ホール 開演14:00 (開場13:00)

指揮 / キンボー・イシイ Kimbo Ishii



©白土吉枝

幼少期を日本で過ごし、ヴァイオリンを岡岡裕氏に学ぶ。12歳で渡欧、ウィーン市立音楽院にてヴァイオリンをワルター・バリリ、ピアノをゲルトッド・クーバセック各氏に師事。

1986年に渡米、ジュリアード音楽院にてドロシー・ディレイ、ヒョー・カン各氏のもとで研鑽を積むが、左手の故障(局所性ジストニア)のためヴァイオリンを断念、指揮に転向する。小澤征爾等各氏に指揮法を師事。1993年、1995年のタングルウッド音楽祭に奨学生として参加、小澤征爾をはじめサイモン・ラトル等に師事。1995年、デンマークで開催されたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで4位に入賞。

ボストン響とニューヨーク・フィルの定期演奏会、及びタングルウッド音楽祭では小澤征爾、サイモン・ラトル、ベルナルド・ハイティンク等各氏の副指揮者を務めた。これまでにベルリン・コミッシェ・オーバー首席カベルマイスター、マクデブルグ歌劇場音楽総監督、大阪交響楽団首席客演指揮者、ドイツ・シュレースヴィヒ＝ホルシュタイン州立劇場音楽総監督などを歴任。

客演指揮者として、ドレスデン・フィル、ドイツ室内管、アウグスブルク歌劇場管、ボストン響室内管弦楽団、上海響、台湾国家響等を指揮。

日本においては、N響、都響、読響、新日本フィル、名フィル、札響、九響等を指揮。オペラでは、びわ湖ホール・オペラビエンナーレ『フィガロの結婚』、関西二期会『魔弾の射手』を指揮。草津国際音楽祭出演。

2010年、「第9回斎藤秀雄メモリアル基金賞」指揮者部門受賞。

ヴァイオリン / 椎名 慧 Kei Shiina



富山市出身。

静岡大学人文学部経済学科、及び東京音楽大学器楽科ヴァイオリン専攻を卒業。

別府アルゲリッチ音楽祭、いしかわ・風の緑の楽都音楽祭等に出演。

これまでに小澤真琴、中村静香の各氏に師事。現在は桐朋学園大学院大学にて、川久保賜紀氏に師事。

公益社団法人 日本演奏連盟会員。

ピアノ / 寺松 未夢 Miyu Teramatsu



金沢市出身。3歳よりピアノを始める。ラ・フォル・ジュルネ金沢、いしかわ・金沢風と緑の楽都音楽祭にてオーディション合格。同音楽祭演奏会に多数出演。ザルツブルガー・ゾリステン、また、オーケストラ・アンサンブル金沢団員等と室内楽にて多数共演。'17~'19いしかわミュージックアカデミーマスタークラス受講。石川県ピアノ協会50周年記念コンサートにて、二十五絃箏の中井智弥氏と共演。第17回石川県NOTOピアノコンクールF部門最優秀賞。2021Kings Peak International Music Competition 3rd prize. 2022岐阜国際音楽祭フェスティバルコンサートにて、ピアノ協奏曲にて出演。東京国際芸術協会新人演奏会オーディション合格。第4回日本奏楽コンクールピアノ協奏曲部門第1位。第33回金沢市ピアノコンクール大学・一般Aの部金賞。

これまでに、野村八千代、熊谷恵美子、鶴見彩、清水敦子、清水皇樹、朴久玲の各氏に師事。現在、田部京子、岡田博美の各氏に師事。愛知県立明和高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業。桐朋学園大学院大学1年在学中。

ヴァイオリン / 大島 弓人 Yumito Oshima



埼玉県出身。3歳よりヴァイオリン、ピアノを始める。

第15回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール審査員賞、第10回「万里の長城杯」国際音楽コンクール弦楽器の部A部門第3位(1位なし)入賞者演奏会出演、2009年全日本芸術コンクール優秀賞、第3回国際ジュニア音楽コンクールヴァイオリンD部門第3位伊藤楽器賞、第4回国際ジュニア音楽コンクールヴァイオリンD部門第2位京葉銀行賞、第2回ユーロアジアヤングコンクール高校生の部第3位、第11回全日本芸術コンクール第2位(1位なし)受賞。

2011年、旭川ウィーン国際ヴァイオリンセミナーに参加、ウィーン国立音楽大学教授Schlager氏に師事。旭川大雪クリスタルホールにて演奏会出演。2013年、オーディションにより、東京交響楽団指揮者大友直人氏とシベリウス:交響詩『フィンランディア』をサントリーホールにて共演。2016年、ユーロアジアヤングコンクール入賞者演奏会に出演。2019年夏、ウィーン国立音楽大学留学Alexander Alenkov氏に師事、マスタークラスを修了。2020年、桐朋学園大学にて木の香りコンサート出演。ミュゼ川崎にて第11回オーケストラフェスティバル参加。2022年、サローネフォンタナにてリサイタルに出演。

埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽科卒業。現在、桐朋学園大学院大学2年に在学し、川久保賜紀氏、藤原浜雄氏に師事。これまでにヴァイオリンを清水高師氏に師事。室内楽を岡本美智子、菊池知也、鶴園紫磯子、練木繁雄、恵藤久美子、廻由美子、銅銀久弥の各氏に師事。

桐朋アカデミー・オーケストラ

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひととき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。



桐朋オーケストラ・アカデミー

第 51 回 室内楽定期演奏会

2023 年 11 月 9 日(木)・10 日(金)

両日とも 18:00 開場・19:00 開演

オーバード・ホール 中ホール

入場無料

◆11 月 9 日(木)

ヴラニツキー／オーボエ三重奏曲 ハ長調 より 第 1、4 楽章

猪子京子(Ob.)、山根優季(Ob.)、伊庭優希(Ob.)

デュボワ／トロンボーン四重奏曲

原啓悟(Tb.)、安田勘太(Tb.)、代田将也(Tb.)、狭間萌花(B. Tb.)

ベートーヴェン／七重奏曲 変ホ長調 作品 20 より 第 6 楽章

沓内香純(Vn.)、島英恵(Va.)、二瓶日歌(Vc.)、村田優美(Cb.)、務川広貴(Cl.)

坪井祐樹(Fg.)、関澤麻衣(Hr.)

メンデルスゾーン／弦楽四重奏曲 第 4 番 ホ短調 作品 44-2

伊東香音(Vn.)、清水健太郎(Vn.)、中島美由(Va.)、館野真梨子(Vc.)

メンデルスゾーン／弦楽八重奏曲 変ホ長調 作品 20

吉田みのり(Vn.)、岸菜月(Vn.)、武田七星(Vn.)、沓内香純(Vn.)、島英恵(Va.)

中島美由(Va.)、森百々恵(Vc.)、館野真梨子(Vc.)

◆11 月 10 日(金)

クレスボ／組曲「アメリカーナ」

小林佑太郎(Tp.)、磯野沙弥香(Tp.)、藤野千鶴(Hr.)、原啓悟(Tb.)、狭間萌花(B. Tb.)

グノー／小交響曲 より 第 1、2、4 楽章

齋藤華香(Fl.)、山根優季(Ob.)、猪子京子(Ob.)、務川広貴(Cl.)、高間健悟(Cl.)

坪井祐樹(Fg.)、児玉桃歌(Fg.)、藤野千鶴(Hr.)、脇山純名(Hr.)

ボロディン／弦楽四重奏曲 第 2 番 ニ長調

小山梨花(Vn.)、高木琢矢(Vn.)、柘植絢円(Va.)、二瓶日歌(Vc.)

ブラームス／クラリネット五重奏曲 ロ短調 作品 115

高間健悟(Cl.)、清水健太郎(Vn.)、伊東香音(Vn.)、中島美由(Va.)、森百々恵(Vc.)

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。

主催／桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団
富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社
後援／富山県、(一社)富山県芸術文化協会

お問い合わせ／〒930-0138 富山市呉羽町 1884-17 桐朋学園音楽部門 富山グループ 教学チーム
Tel.076-434-6800